



進んで学ぶ子
思いやりのある子
元気な子

なりたい自分に向けて 一歩前進

学校だより No. 305

麻 姑 の 手

<http://www.city.tarumizu.lg.jp/shinjo/kurashi/kosodate/gakko/shinjo/>

垂水市立新城小学校

令和4年10月18日(火)

積小為大 (せきしょうだい)

学校長

本校の職員室前の池の横にひっそりと銅像が建っているのにお気づきでしょうか？二宮金次郎、後の二宮尊徳の銅像です。昔は、どの学校にも必ずあったものです。では、二宮金次郎(尊徳)とは、どんな人物だったのでしょうか。二宮金次郎(二宮尊徳)は、江戸時代、小田原(神奈川県)近くの村の農民の子として生まれました。朝暗いうちから夜遅くまで、汗と泥にまみれて一生懸命に働きました。勉強が好きで、余裕ができればわずかな時間もむだにしないで勉強をしました。文字を学ぶため、箱に砂を入れ、棒で書いては消すことをくりかえしたと伝えられています。貧しかった金次郎ですが、荒れ地を耕して米を作り、余った米をお金にかえ、お金がたまと土地を買うことをくりかえし、23歳の若さで立派な土地もちとなりました。金次郎は一生を世の中のためにささげ、大飢饉で困っていた関東や東北の農村や藩のために働き、多くの人々を救ったということです。



今回、テーマにしました「**積小為大**」は、その二宮尊徳の言葉です。「**小さい事柄を積み重ね、大きなことをやり遂げる**」という意味です。

先日行われました小学校・校区合同大運動会。この日に向けて、子供たちは、毎朝校庭をランニングしていました。応援団長がイニシアチブをとり、昼休み自主的に応援練習をしていました。鎌手踊りも一斉練習以外にも各々でタブレット端末の動画を見て覚えました。その小さな努力が積み重なり、素晴らしい運動会を自分たちの手で作り上げてくれました。10月11日から始まった校内読書旬間でも、借りた本を毎日少しずつでも読み進め始めています。最終日の24日までに何冊の本に触れ心の栄養をつけてくれるのか楽しみです。毎日少しずつ取り組んできた学校や家庭でのタブレット端末を使った学習も、今は文房具のように自然に学びの中に溶け込んでいます。これからはマイクラフトというアプリを使ったプログラミング学習にもチャレンジします。

二宮尊徳の教えの一つ「**積小為大**」を、自然と実行している新城の子供たちが、これからも、自らの手で、大きなこと(夢・目標)を成し遂げるのがとても楽しみです。



ものづくり体験教室

新城出身で埼玉県在中の小谷孝夫氏による「キャラクター文鎮づくり」を実施しました。大阪や新城のふるさと先生にもお手伝いいただきました。

ふるさと新城の温かさ



大きな
おもいが
とれたよ。
ふるさと
先生、
ありがとう



3年ぶりに子ども会育成会による**十五夜行事**が開催され、「おしり相撲」や団子に、子供たちは大喜びでした。

第17回 新城小学校・校区合同大運動会

爽やかな秋晴れのもと、保護者・地域の皆様100人あまりの参加をいただき、校区合同大運動会が開催されました。子供たちは日頃の練習の成果を発揮し、地域の皆様は巧みな技を披露、保護者は親子競技や子供たちの応援に汗を流すなど、心に残る温かい運動会となりました。運動会への参加だけでなく、準備や当日のお手伝いなど、御協力ありがとうございました。



ありがとうございました



■10月(18日以降)・11月の主な行事予定

【予定ですので変更になる場合があります】

(10月)

19日(水)

20日(木)

25日(火)

〃

28日(金)

(11月)1日(火)~7日(月)

1日(火)

〃

4日(金)

7日(月)

11日(金)

15日(火)

16日(水)

18日(金)

25日(金)

28日(月)

30日(水)

2校集合学習(新城小)

稲刈り(10:40~)

垂水中央中体験入学(6年)

小・小連携交流学习(5年)

市小学生陸上記録会(5・6年)

地域が育む「かごしまの教育」県民週間

授業参観デー(全クラス道徳授業実施)

郷土学習教室 ガラス作家: 頌峰氏

~薩摩切子について学ぼう~

郷土料理教室(全学年)

絵手紙教室(全学年)

薬物乱用防止教室(5・6年)

市小・中合同音楽会

JALアンバサダーによるお仕事講演

景観学習見学(全学年)

ALT交流学习(全学年)

もちつき大会(10:40~)

薬物乱用防止教室(1~4年)

「新城だからこそできるふるさとの学び」など、特色ある教育活動を行っていますので、ぜひ参観・参加してください。裏面の県民週間の案内も御覧になってください。お待ちしております。